

社会資本総合整備計画(地域住宅支援)

きょうばしちょう  
京橋町地区における良質な住宅ストックの形成と市街地環境の整備改善

(第1回変更)

ひろしまし  
広島市

平成26年3月

社会資本総合整備計画（地域住宅支援）

平成26年 3月28日

計画の名称	1 京橋町地区における良質な住宅ストックの形成と市街地環境の整備改善															
計画の期間	平成22年度 ～ 平成26年度（5年間）					交付対象	広島市									
計画の目標	<p>老朽化した京橋会館(市営住宅及び市営店舗)の更新について、民間事業者による個人施行の市街地再開発事業により、隣接する京橋町ちびっこ広場を含めて一体的な整備を行い、土地の合理的かつ健全な高度利用と市街地環境の整備改善を図る。</p> <p>また、現在の市営住宅に代わる高齢者向けの公営住宅(シルバーハウジング)を整備するとともに、高齢者世帯やファミリー世帯など多様な世帯がバランスよく居住できる都心居住の推進と併せて、これらの住宅と連携した福祉関連施設などの導入を図る。</p>															
計画の成果目標（定量的指標）	京橋町地区における、土地の合理的かつ健全な高度利用と市街地環境の整備改善を図る。															
定量的指標の定義及び算定式						定量的指標の現況値及び目標値					備考					
	土地の合理的かつ健全な高度利用の指標として容積充足率を算出する。 (容積充足率) = (延べ面積) / { (敷地面積) × (指定容積率) } (%)					当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H25末)			※中間目標は任意					
						36.4%	—	113.4%								
全体事業費	合計 (A+B+C)	4,265百万円	A	4,229百万円	B		C	36百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)		0.9%					
<b>交付対象事業</b>																
<b>A 基幹事業</b>																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容・規模等	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考		
								H22	H23	H24	H25	H26				
1-A1-1	住宅	一般	広島市	間接	個人施行者	京橋町地区優良建築物等整備事業	良好な市街地住宅の供給、約0.27ha						4,229			
合計											4,229					
<b>B 関連社会資本整備事業</b>																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	種別等	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H22	H23	H24	H25	H26		
合計																
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考					
<b>C 効果促進事業</b>																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	種別等	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H22	H23	H24	H25	H26		
1-C-1	住宅	一般	広島市	間接	個人	—		住宅入居者の仮移転等	広島市						36	地域住宅計画
合計											36					
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考					
1-C-1	市街地再開発事業において、市営住宅の住宅入居者の仮移転等を行うことにより、円滑な事業の推進が図られる。															
<b>(参考) 関連事業</b>																
番号	事業名							事業主体			備考					
1	地域住宅計画に基づく事業							広島市			公営住宅(シルバーハウジング28戸)の買取り					

(図面) 社会資本総合整備計画 (地域住宅支援)

計画の名称	1 京橋町地区における良質な住宅ストックの形成と市街地環境の整備改善		
計画の期間	平成22年度 ~ 平成26年度 (5年間)	交付対象	広島市



※ 住宅入居者の仮移転等については、今後、希望を聴きながら円滑な事業の推進に努めます。

# 社会資本整備総合交付金チェックシート

(汎用タイプ)

計画の名称:京橋町地区における良質な住宅ストックの形成と市街地環境の整備改善  
地方公共団体名:広島市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	○
②地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の整合性)	○
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
②定量的指標の明瞭性	○
③目標と事業内容の整合性	○
④事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性)	○
②地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性)	○